

「言葉と出会おう！！ あの人は～人だ」

目的

- ・辞書に親しむ。辞書を引く楽しさを知る。
- ・辞書の引き方を身に着ける。
- ・語彙を増やす。
- ・言語感覚を磨く。

対象学年 1年

実施時期 2学期 9月

指導案（1時間扱い）

	学習活動	指導上の留意点
導 入	<ul style="list-style-type: none">・辞書・ポストイット・プリントを受け取る。・本時の学習内容とねらいを知る。・言葉を分担する。	<ul style="list-style-type: none">・辞書には番号を付ける、係に配布させるなど工夫する。・学習の手順。ねらいは掲示する。・プリントを配布し、説明を加える。・具体的な言葉を挙げながら、学習の手順を説明する。・「あ・い」「う・え・お」など、調べる範囲を班ごとに振り分ける。・あらかじめ指導者が調べておき、どのグループも均等に言葉を調べられるように分けておく。

<p>展 開</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉を辞書で探す。ポストイットに書き出す。 ・グループになって、自分が見つけた言葉をそれぞれ発表する。 ・その言葉が確かに「あの人は～人だ」という表現に適しているかグループ内で確認する。 ・ほかの人は見つけていないだろうと思う言葉を積極的に出させる。ほかの人が見つけていない言葉で、しかも、適切であった場合は「オンリーワン賞」をもらえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行き詰まっている生徒には助言する。 ・司会者を指名する。 ・時計回りにポストイットを出しながら発言させる。 ・適切であるかどうか迷っている生徒には、指導者が相談に乗る。
<p>ま と め</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・辞書学習の感想を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループの見つけた言葉は後で配布し、皆で共有することを伝える。

評価

- ・辞書を引いてたくさんの言葉と出会うことができたか。
- ・探した言葉が適しているか考えることができたか。
- ・辞書の豊かさ、面白さに気づくことができたか。